

スケジュール コースコード：A706

第1回 10/15 (土) 13:15 天神 日本銀行前集合
天神 (13:30 発) ～ 八女市黒木町笠原地区への旅 (夕食付き) ～ 天神着 (20:30 頃)

第2回 10/16 (日) 9:45 天神 日本銀行前集合
天神 (10:00 発) ～ 八女市黒木町笠原地区への旅 (昼食付き) ～ 天神着 (17:00 頃)

各回・旅行代金	各回・募集人員	最少催行人員	添乗員	食事
5400 円 (食事代込み)	30 名様 事前申込制	20 名様	同行します	(10/15 発) 夜・1回 (10/16 発) 昼・1回

■注意事項 ・歩きやすい靴でご参加ください。

ご旅行条件(要約)

(お申し込みいただく前に、この欄のご注意を必ずお読みください。) 詳しい旅行条件を説明した書面をお渡しいたしますので、ご連絡ください。
バス座席の指定はできません。旅行当日のご案内になります。予めご了承ください。添乗員同行。※行程の帰着時間は予定時間です。

●募集型企画旅行契約

この条件は西鉄旅行株式会社(観光庁長官登録旅行業第579号以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。又、契約の内容・条件は各コースごとに記載されている条件のほか、下記条件、出発前にお渡しする確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行業務約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行代金に含まれるもの…

●日程に明示した運送機関の運賃・料金、食事代、入場料、拝観料、消費税・等諸税。

●旅行代金に含まれないもの…

●個人的費用等は含まれません。(電話代など)

●お申し込みの取消について

①旅行開始日の10日前から6日前までに解除した場合…旅行代金の20%

②旅行開始日の5日前から前々日前までに解除した場合…旅行代金の30%

③旅行開始日の前日までに解除した場合…旅行代金の40%

④旅行開始日の解除(⑤は除く)…旅行代金の50%

⑤旅行開始日の不泊・不乗については払い戻しいたしません。

⑥旅行開始後及び無連絡の不参加の場合…旅行代金の100%

●免責事項 次の場合、当社では賠償の責は負いません。

●天災地災、同乗拒絶、不可抗力、盗難、傷害などお客様の故意又は過失によるもの、お客様の法令良俗に反する行為・運輸・宿泊など当社以外の責、以上それぞれの事由により生じた損害。※その他の事項については観光庁許可の当社旅行約款によります。

●当社は運輸機関の状況及び天災地災、ストライキ、暴動などの事由により当旅行の内容が全部又は一部を変更、あるいは中止することがあります。※最少催行人員20名に満たない場合は期日の変更又は中止をお願いする場合があります。その時は旅行開始日の前日からさかのぼって13日前迄に(日帰りコースは3日前迄に)ご連絡いたします。

●コース毎に特に注釈がない場合、旅行開始日現在12歳以上は大人代金、満6歳以上12歳未満はこども代金、満6歳未満の幼児の方でバス座席のみ利用の場合の料金は係員にお問い合わせください。

●道路事情により発着時間が増える場合があります。特に行楽シーズンは発着時間が増える場合がございます。

●お申し込み後変更、お取り消しは必ず営業時間内お電話でご連絡ください。

●特別な配慮のお申し出

お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要になる可能性があります。詳細は「旅行条件書」の「3. お申し込み条件」を確認のうえ、特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ずお申し出ください。

●この旅行条件は2016年6月1日を基準としております。又旅行条件は2016年6月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

お客様各位

添乗員は旅程管理に万全を尽くすため、お客様と同行させていただきます。高速道路通行中は安全運行の為、着席にてご案内させていただきます。
なお、労働基準法の定めからも勤務中、一定の休憩を適宜取得されることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。

お申し込みの前に「旅行条件」及び下記の案内事項をお読み下さい。

●団体行動に支障をきたすと当社が判断する場合は、同伴者の同行等を条件とする場合があります。

●他の旅行者に迷惑を及ぼし又は団体旅行の円滑な実施を妨げるおそれがあると認められるときは、お申込みをお断りする場合があります。

●車内は禁煙とさせていただきます。ご協力の程お願い致します。

●交通渋滞等により、帰着時間が遅れる場合があります。予めご了承ください。

個人情報取扱について

●当社及び受託旅行業者は、旅行申込の際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらサービスの受領手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他(1)会社及び会社と提携する企業の商品やその他、キャンペーンのご案内。(2)旅行参加後のご意見や感想の提供のお願い。(3)アンケートのお願い。(4)特典サービスの提供。(5)統計資料の作成。にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

●当社は旅行先でのお客様の個人情報を旅行手配およびその他のサービス受領の為に、運送・宿泊機関、土産物店、保険会社などに書類または電子データにより必要範囲内で提供致します。また、ご旅行代金を精算する目的で決算システム会社ヘクシットカード会社番号や決算金額を電子的方法などで提供致します。なお、土産物店等への個人情報の提供の停止を希望される場合は、出発前までにお申し出ください。

旅行企画・実施

西鉄旅行 天神支店 バスハイク

TEL 092-741-4921

営業時間 月～土 / 11:00～19:00
日・祝 / 11:00～18:00

WEB 特設ウェブサイトからお申込ください。

www.sal.design.kyushu-u.ac.jp/fukuokayameremix

観光庁長官登録旅行業第579号
一般社団法人日本旅行業協会正会員
福岡市中央区天神2-11-2
総合旅行業務取扱管理者 高田秀峰

内容に関するお問い合わせ

九州大学ソーシャルアートラボ

TEL & FAX 092-553-4552

E-mail sal@design.kyushu-u.ac.jp

WEB www.sal.design.kyushu-u.ac.jp

Facebook www.facebook.com/SAL.Design.KU

イベント企画・制作

九州大学ソーシャルアートラボ

舞台監督：津田三朗【協力】

舞台監督助手：石上洋明

制作統括：長津結一郎、高坂葉月、猪股春香(春々堂)

監修：尾本章、中村美亜

「地域づくりとアート実践プログラム」受講生

主催：九州大学大学院芸術工学研究院ソーシャルアートラボ

共催：公益財団法人福岡市文化芸術振興財団

後援：福岡県、福岡市、八女市、日本アートマネジメント学会九州部会

協力：NPO法人山村塾、ラフエフエム国際放送株式会社、旭産人形芝居、お茶の里記念館

助成：平成28年度文化庁大学を活用した文化芸術推進事業

FUKUOKA × YAME REMIX

第一回 2016.10.15 SAT 第二回 10.16 SUN



ARTIST
牛島光太郎
五味伸之
ジェームズ・ジャック

人と自然が共存する里山。その里山には人と自然のさまざまな記憶が刻まれています。
「里山を編む～天神・奥八女バスの旅～」は、天神から奥八女(八女市黒木町笠原)をめぐり、
棚田と澄んだ空気、そこに生きる人々の暮らしや想いを、アーティストとともに体験する7時間のバス旅行です。

SOCIAL
ART
LAB
FACULTY OF DESIGN
KYUSHU UNIVERSITY

九州大学ソーシャルアートラボ



里山を編む

天神・奥八女バスの旅

参加者募集!

人と自然の記憶が刻まれる里山を アーティストとともに体験する 7 時間旅行

牛島光太郎



限られた時間の中で、ある地域と関わる時、その土地の事をいかに知る事ができるかは大変重要な問題です。何を知らうとするのか、そのためにどのような方法を選択するのか。様々なアプローチが考えられますが、笠原を「知る」という作業の質と精度をあげるために、まず朝のラジオ体操に参加させてもらうことにしました。

1978年八女市生まれ。2010年「意図的な偶然」(三菱地所アルティウム)、2012年「意図的な偶然」(LIXIL ギャラリー)、2014年「scene のつくり方」(Gallery PARC)などの個展や、2014年「イマジネーション・スーパーハイウェイ」(京都芸術センター)などのグループ展に参加。ドイツ、台湾、ニューカレドニア、中国などでアーティスト・イン・レジデンス。2016年8月まで、大阪府茨木市でアートプロジェクト(HUB-IBARAKI ART)を実施。

五味伸之



笠原は、自然を材料にを使って人工的なものが構築されている。自然の中にいる、ってどんなことだろう、と考える。お茶を飲む事とか、買う時に気を使うようになった。これもどれも大量商品なんだな…と実感する。笠原では、季節や時間の流れを含めて考えているんだなと思った。様々な選択があつての今の笠原の姿。そして同じように日々、様々な選択をしながら生きている僕たち。

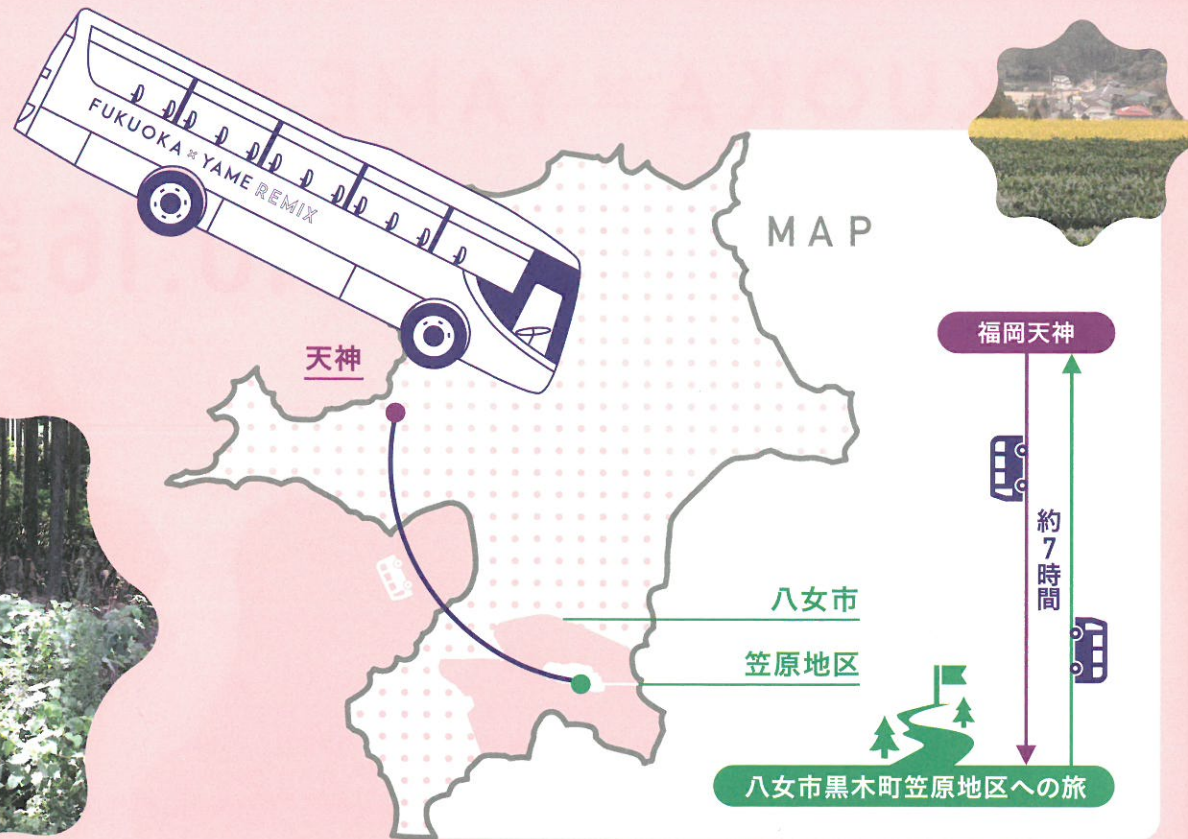
1985年群馬生まれ。「記憶とのつきあい方」をテーマに演劇活動を行う。プレイバックシアター、まわしよ新聞を用いた語り合う演劇づくり、演劇とお化け屋敷を組み合わせた「劇コワ」など様々な創作活動を行う。福岡市立青年センターと共に総合芸術イベント「くうきプロジェクト」を毎月企画するほか、小学校・元ホームレスの方への演劇ワークショップファシリテーターとしても活動。日本演出者協会会員。福岡恐いもの研究会代表。無傲舎主宰。

ジェームズ・ジャック



その場所の声に耳を傾けると、何が見えてくるだろうか。笠原には、土地にしっかりと根を張った、頼りになる住民がたくさんいる。ここに暮らす人々の知識、経験、叡智は、私が生み出す新しい芸術作品の鍵となる。この作品を通じて、土地に宿るこのコミュニティの魅力を、八女を訪れる人々と共有できればと思っている。

アメリカ出身。瀬戸内国際芸術祭、釜山ビエンナーレ・シアートフェスティバル、シンガポールの Institute of Contemporary Art などのグループ展で、社会と深く関わるプロジェクトを多数展開。論文や著作は、『ISSUE』、『ジャパンタイムズ』、『モダンアートアジア』、『アートアジアパシフィック』などに掲載された。2008～2010年に明仁皇太子奨学金フェロー、2015年にはシンガポールの Centre for Contemporary Art の招待作家。現在は、ソーシャルアートラボのアーティスト特別研究員。



“routes”

人類学者のジェームズ・クリフォードは、旅のキーワードとして「ルーツ」をあげています。ただし、この「ルーツ」は“roots”（根源）ではなく、“routes”（経路）です。旅の経験は、目的地にどのようにアプローチするかによって全く違ったものになる、ということを行っているのです。今回、九州大学ソーシャルアートラボは、この“routes”（経路）にこだわってみました。「アート」という仕掛けをあちこちに取り入れることで、福岡から笠原地区を巡る7時間の旅は、通常のツアーとは一味も二味も違うものになっています。バスの座席にすわったその時からアートの旅は始まります。

本ツアーは、九州大学ソーシャルアートラボが、アーティストや八女市黒木町笠原地区の人たちの協力を得ながら、アートマネジメント人材育成講座「地域づくりとアート実践プログラム」の受講生とともに企画しています。



九州大学ソーシャルアートラボ

社会の課題にコミットし、人間どうしの新しいつながりを生み出す芸術実践を「ソーシャルアート」と捉え、その研究・教育・実践・提言を通じて、新しい生の価値を提示していくことを目的としています。

ウェブサイト：
www.sal.design.kyushu-u.ac.jp

